

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第四千三百七十八號

昭和十八年五月三日(月)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第二六四號

昭和十八年五月一日

海 軍 大 臣

昭和十七年官房機密第一四二四一號中「南西方面艦隊
民政府」ヲ「南西方面海軍民政府」ニ改ム
本令ハ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ適用ス

(参照) 昭和十七年官房機密第一四二四一號ハ南西方面艦隊民政府
及南西方面艦隊民政部ノ會計監督ニ關スル件ナリ(昭和十
七年十一月十八日海軍公報(部内限)又ハ海軍機密會計法
規類集六一頁)

○通 牒

海人第一〇五號

昭和十八年五月一日

海 軍 省 人 事 局 長

關係各廳長殿



軍政要員採用ニ關スル件通牒

海軍部外ノ官吏又ハ之ニ準ズベキ者ヲ軍政要員トシテ
求ムル場合ニアリテハ海軍次官ヨリ内閣書記官長ニ人
選ヲ依頼シ關係各省ヨリ所要ノ推薦ヲ受クルコトト相
成居候處往々ニシテ別紙照會ノ如ク直接關係應ニ照會
又ハ個別的ニ事前工作等ヲ行フ向アリ部内統制上ハ素
ヨリ關係各省ノ統制ヲモ素スコトトナルヲ以テ自今斯
クノ如キコトナキ様嚴ニ留意相成度

(別紙)

警務第八五號

昭和十八年三月二十七日

警 視 總 監

海軍省人事局長殿

軍政要員ノ採用方ニ關スル件

南方方面軍政要員トシテ當廳職員中ヨリ採用ノ向ニ關
シテハ内務省ヲ通ジ要請ノ都度之ヲ銓衡推薦シ來タル
處ナルガ多數職員中ニハ知己其ノ他ノ關係ヲ利用シ貴

海軍公報(部内限) 第四千三百七十八號

昭和十八年五月三日

四〇三

0098

部内職員ト個人的折衝ノ上南方轉出ヲ企テ採用内定シタル上突如辭表ヲ提出スル等ノ者相當數ニ上リ當應警察官ノ紀律保持上及内務省ヲ通ジタル要員ノ身分又小待遇ノ權衡上遺憾トスル所ニ有之候條今後個人的交渉ニ依ルモノハ可及的採用無之様何分ノ御配意相煩度

○ 辭 令

第五氣象隊附氣象技師 高田 玄吾

第五氣象隊附ヲ免ス(三三〇〇海軍省)

通信書記 太田 俊一

第十海軍軍用郵便所員ヲ免ス

事務員 飯田 政二

第三十六海軍軍用郵便所員ヲ免ス

同 關口 輝

第四十一海軍軍用郵便所員ヲ免ス(以上三三〇〇同)

通信書記 四辻 忠一

第四十海軍軍用郵便所員ヲ命ス(三三〇〇同)

軍令部部員海軍中佐 瀬戸 喜久太

(各通) 同 永田 茂

兼第一部第一課同第十二課勤務ヲ命ス

兼第一部第十二課勤務ヲ免ス

同

源田 實

兼第一部第三課兼同第四課第一部第一課同第十二課勤務ヲ命ス

同

鈴木 榮二郎

兼第一部第十二課勤務ヲ命ス(以上三三〇〇軍令部)

(各通)

軍令部出仕海軍中佐 黒木 照男

兼參謀部第一部第一課同第十二課勤務ヲ命ス

同

海軍中佐 瀬戸 喜久太

兼參謀部第二部第三課勤務ヲ命ス

同

永田 茂

參謀部第二部第三課兼同第四課第一部第一課同第十二課勤務ヲ命ス(以上三三〇〇大本營海軍部)

同

源田 實

海軍主計大尉 有坂 純一

同

鈴木 榮二郎

第四海軍建築部東京支部ニ要スル給與及其ノ他ノ經費支拂ノ爲艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス(三三〇〇支出官 海軍省經理局長)

○ 雜 款

○司令驅逐艦指定
第三十驅逐隊司令ハ四月八日司令驅逐艦ヲ望月ニ指定セリ

○司令驅逐變更
第二十二驅逐隊司令ハ四月三日司令驅逐艦ヲ長月ニ變更セリ

第七驅逐隊司令ハ四月二十四日司令驅逐艦ヲ略ニ變更セリ

○軍事郵便物事故ノ件

一 自三月十日間佐世保郵便局取扱(門司局經由差立)ノ南支及南方方面行郵便物ハ高千穂丸事故ノ爲全部亡失ニ付右ニ該當ノ公用書類ハ至急再送方取計ハレ度

追テ該船ニ搭載セラレアリト思考サルル書留郵便物ハ引受局名、引受番號、宛先記載ノ上本府ヘ照會相成度

一 推定亡失郵便物
(イ) 通常郵便物

佐世保局へ三月十日一一三八到着以降三月十五日○九〇六到着迄ノ分ヲ搭載シアリ從ツテ差出局ノ遠近如何ニ依リ相違アルモ概ネ大阪以東仙臺迄ハ三月八日頃ヨリ十三日迄ニ、仙臺以遠ハ三月七日

(ロ) 頃ヨリ十二日頃迄ニ差出ノモノト推定セラル
小包郵便物

佐世保局へ三月十日一四三一到着以降三月十五日一三三八到着迄ノ分ヲ搭載シアリ從ツテ差出局ノ遠近如何ニ依リ相違アルモ概ネ大阪以東仙臺迄ハ三月七日頃ヨリ十二日頃迄ニ、仙臺以遠ハ三月七日頃ヨリ十一日頃迄ニ差出ノモノト推定セラル
(佐世保鎮守府副官)

○郵便物發送先
自今左ニ依リ發送相成度

隊、司令、軍醫長宛

機關長宛

主計長宛

追テ隊、司令宛ニシテ各艦ヘモ關係アルモノハ寫ヲ直接各艦ヘ送付相成度

(第二十二驅逐隊)

佐世保局氣付 第八海軍軍用郵便所經由

海南警備府内

(三亞海軍航空隊 (假稱) 設立準備委員)
海口海軍航空隊

横須賀郵便局氣付

司令、主計長宛

隊機關長、軍醫長宛

連

追テ各艦分離行動中ニ付司令、隊宛ニシテ各艦ニ
關係アルモノハ寫直送相成度

(第七驅逐隊)

吳郵便局氣付

(軍艦最上)

司令(隊)、隊機關長宛

横須賀郵便局氣付(第十三軍用郵便所經由)

望月

軍醫長、主計長宛

佐世保郵便局氣付

三日月

追テ各艦當分ノ間分離行動中ニ付司令(隊)宛ニ
シテ各艦ニ關係アルモノハ寫直送相成度

(第三十驅逐隊)

當艦當分ノ間隊ト分離行動中ニ付公報共ノ他關係書類
ハ本艦宛直送方取計相成度

(驅逐艦嵐)

○事務開始

擇提艦裝員事務所ハ三月二十三日大阪市此花區日立造
船株式會社櫻島造船所内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

高知地方海軍人事部ハ四月十五日高知市追手筋一番地

ニ於テ事務ヲ開始セリ
(電話高知 一二八番)

三亞海軍航空隊(假稱)及海口海軍航空隊(假稱)設
立準備事務所ハ四月二十日海南警備府内青木大佐事務
所ニ設置シ事務ヲ開始セリ

第十六防空隊ハ四月二十日横須賀海軍砲術學校内ニ於
テ事務ヲ開始セリ

伊號第八十五潜水艦裝員事務所ハ四月二十日横須
賀海軍工廠内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○防府海軍通信學校ノ位置等ニ關スル件

一 位置 防府市中ノ關(三田尻驛)ヨリ乗合自動車ア
リ 所要時間 約三十分

一 中ノ關方面ヨリ目下住宅拂底ニ付赴任(轉勤)者ハ
差當リ單身赴任(轉勤)シ着任(入校)後住宅ヲ確
メタル上家族移轉相成度
(防府海軍通信學校)

○殘務整理

馬公海軍通信隊殘務整理ハ馬公方面特別根據地隊内ニ
於テ之ヲ行フ

追テ郵便物發送先ハ

馬公方面特別根據地隊内

0101

馬公海軍通信隊殘務整理員

○事務所移轉

新廳舎竣工ニ伴ヒ東京在勤海軍武官府及東京地方海軍運輸部ハ四月二十六日芝區芝浦海岸通三丁目一番地(舊武官府ノ道路向側)ニ移轉セリ

武官府 三田 五一二二番

運輸部 三田 (45) 五一三六番
五一三七番

外ニ海軍省交換ノ海軍専用電話アリ

○練習生入校ニ關スル件照會

本校各種練習生ニシテ來五月二十日以後着校者ハ新校舎(東京市芝區東京市第九號埋立地品川驛下車徒歩二軒、又ハ省線田町驛下車シ芝浦方面出口ヨリ天王洲橋行バスニ乗車御楯橋下車二、三軒)ニ向ケ入校セシメラレ度

追テ新校舎ハ當分ノ間練習生教育ノミナリ爲念

(海軍經理學校)

○正誤

四月二十三日附公報(部内限)第四千三百七十三號辭令欄中「海軍主計曹長」ハ「海軍主計兵曹長」ノ、四月十六日附公報(部内限)一八三頁令達欄官房備第一二三號「昭和十八年四月十四日」ハ「昭和十八年四月一日」ノ孰モ誤

(前送ノ分ト引換ヘ前紙ハ燒却相成度)

海軍公報(部内限)第四千三百七十八號 昭和十八年五月三日

四〇七

0102

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第四千三百七十九號

昭和十八年五月四日(火)

海軍大臣官房

○ 令 達

官房人機密第一六〇號

南西方面海軍航空廠ノ職員中特務士官以下ハ所管ニ拘ラス佐世保鎮守府ヨリ之ヲ補充スベシ

昭和十八年五月一日

海軍大臣

○ 通 牒

艦本機密第三號ノ五五三七

昭和十八年五月三日

海軍艦政本部長
海軍航空本部長

關係各廳長殿

航空關係無線、電氣兵器造修實施ニ關スル件通牒

自令左記兵器ノ造修ハ海軍航空廠ニ於テモ之ヲ實施セ

シメラルルコトニ定メラレ候

記

一 航空機用無線兵器

二 航空隊航空基地ニ裝備ノ無線、電氣兵器

艦本機密第三號ノ五五三八

昭和十八年五月三日

海軍艦政本部總務部長
海軍航空本部總務部長

關係各廳長殿

航空關係無線、電氣兵器造修實施區分其ノ他ニ關スル件申進

昭和十八年五月三日艦本機密第三號ノ五五三七通牒首題ノ件ハ當分ノ間概ネ左記標準ニ據リ實施ノコトニ定メラレ候

記

一 航空廠ニ於テ實施スル航空關係無線、電氣兵器ノ造修ハ主トシテ航空機用無線兵器關係トシ共ノ他各

海軍公報(部内限) 第四千三百七十九號

昭和十八年五月四日

四〇九

0103

廠能力ニ應ジ實施可能ナル簡易ナル修理、兵裝實施等ヲ含ムモノトス

二 各廳ヨリノ造修關係請求等ハ工廠、航空廠ノ何レカニ對シ之ヲ行フモノトシ請求等ヲ受理セル廳ハ自廠ニ於テ造修困難ト認ムルモノニ對シテハ委託ノ形式ヲ以テ工廠並ニ航空廠ニ移スモノトス

三 造修費目左ノ通、臨時軍事費、造船造兵及修理費、造修費(空線)、臨時軍事費、造船造兵及修理費、造修費(空電)

○ 辭 令

(各通) 海軍技術少佐 田中 武雄
海軍技術大尉 井上 威恭

陸海軍(除航空) 技術委員會委員ヲ命ス

(各通) 海軍技術大佐 山本 尙義
海軍技術少佐 高橋 修一

陸海軍(除航空) 技術委員會委員ヲ免ス(以上請海軍省)

第三課勤務ヲ命ス 海軍大佐 大石 保

第二課勤務ヲ命ス(以上^{十四}海軍省兵備局) 同 濱田 祐生

第一課勤務ヲ命ス(^{十四}海軍省軍需局) 海軍大尉 芳賀 峯次郎

第一勸課勤務ヲ命ス(^{十六}海軍省經理局) 海軍主計大佐 山沖 芳市

第三十四設營隊ニ要スル給與及其ノ他ノ經費支拂ノ爲艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ命ス(^{十四}海軍省經理局長)

海軍大尉 木原 榮(呂二〇九)

呂號第百九潜水艦審議委員ヲ命ス(^{十四}海軍艦政本部)

0104

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 號外

○ 辭 令

海軍大臣官房囑託	楠田 德太郎
千四百七拾圓	
同	
千四百七拾圓	二瓶 忠衛
海軍省軍務局囑託	
千四百七拾圓	本内 達藏
同	
千四百七拾圓	吉利 貞
同	
千百參拾圓	土森 平太郎
同	
千貳拾圓	小林 傳重郎
海軍省事務囑託	
千四百七拾圓	岡野 俊孝
海軍省人事局囑託兼支那方面艦隊囑託	
千八百貳拾圓	柳田 宝作

海軍省人事局囑託	佐藤 務
千百參拾圓	
海軍功績調査部囑託	千代倉 五郎
千八百貳拾圓	
同	
千四百七拾圓	西本 鈴次郎
同	
千四百七拾圓	門司 鐵
同	
千四百七拾圓	梶川 清美
同	
千四百七拾圓	本山 次郎
同	
千四百七拾圓	香月 澄夫
同	
千四百七拾圓	小林 廉也
同	
千四百七拾圓	金田 光太郎

昭和十八年五月四日 (火)

海軍大臣官房

0105

海軍公報 (部内限) 號外

千八百貳拾圓	同	野村 弘	千四百七拾圓	同	林 季樹
千六百五拾圓	同	阿部 政夫	千四百七拾圓	同	安富 正造
千四百七拾圓	同	濱田 義一	千四百七拾圓	同	岩澤 安五郎
千四百七拾圓	同	山田 敏世	千四百七拾圓	同	大窪 隆
千四百七拾圓	同	立川 七郎	千四百七拾圓	同	林 清二
千四百七拾圓	同	山崎 圭二	千四百七拾圓	同	中田 實
千四百七拾圓	同	柴田 菊枝	千四百七拾圓	同	村上 正之助
千四百七拾圓	同	大谷 喜四郎	千四百七拾圓	同	赤峰 一郎
千四百七拾圓	同	坪田 季一	千四百七拾圓	同	佐藤 六郎
千四百七拾圓	同	大野 武之助	千四百七拾圓	同	鴨志田 長重郎
千四百七拾圓	同	今井 寛	千參百圓	同	高津 鹿藏

海軍公報 (部内限) 號外

三

0107

千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同
梅澤 二郎	早川 成治	谷口 信義	篠田 賢則	田川 薫	猪股 繁正	勝田 守敬	西 哲雄	倉持 孫一	福井 愛助	丹治 四郎	軍令部囑託	千參百圓	同	千參百圓	同	千參百圓	同
貳千七百七拾圓	海軍省事務囑託	千貳拾圓	同	千貳拾圓	同	千貳拾圓	同	千貳拾圓	同	千貳拾圓	同	千貳拾圓	同	千貳拾圓	同	千貳拾圓	同
溜島 武雄	西村 通男	半田 新平	木村 茂	船橋 一一	篠原 亮	藤 隆	井上 幹造	石川 定雄	安藤 信一	高松 公春	大本營海軍部囑託	千百參拾圓	同	千百參拾圓	同	千百參拾圓	同

水路部囑託	千四百七拾圓	小林 文炳	千貳拾圓	同	木原 研三
同	千四百七拾圓	小林 御治	海軍施設本部囑託		近藤 俊治郎
千四百七拾圓	同	寶來 邦太郎	參千五拾圓	同	瀧浦 潤
同	千四百七拾圓	名越 士朗	同	同	柳瀬 珠郎
千四百七拾圓	同	中澤 久直	千參百圓	同	近藤 万次郎
同	千四百七拾圓	寶吉 敏郎	九百圓	同	山本 央次
同	千四百七拾圓	鈴木 親抵	海軍運輸部囑託		齊藤 馨
千參百圓	同	村田 秀吉	貳千七百七拾圓	同	田邊 義彦
同	千參百圓	貫見 清助	同		横江 透
同	千參百圓	森本 信一	貳千四百貳拾圓	同	醋苜 朝通
同	千參百圓	小向 良七	同		矢吹 豊彦
千百參拾圓			同		
			千八百貳拾圓		

千八百貳拾圓	同	古賀謙次	千四百七拾圓	同	糸曾義夫
千八百貳拾圓	同	池田勇	千貳百圓	同	野中敏雄
千六百五拾圓	同	吉岡善三郎	千貳百圓	同	安彦專一
千四百七拾圓	同	野村正治	千參百圓	同	北住重藏
千四百七拾圓	同	野本英策	千八百貳拾圓	同	寺島留五郎
千四百七拾圓	同	山本登	千八百貳拾圓	同	米元要
千參百圓	同	牧野耕三	千八百貳拾圓	同	篠崎寅雄
千貳拾圓	同	石井弘道	千八百貳拾圓	海軍醫學校囑託	藤原隆藏
千參百圓	海軍大學校囑託	國枝三郎	千四百七拾圓	海軍機關學校囑託	高橋大江
千參百圓	同	安井寛	千貳拾圓	同	土屋晴彦
千四百七拾圓	海軍兵學校囑託	岡崎信一	千參拾圓	大湊海軍工作部囑託	神雄四郎

海軍公報(部内限) 號外

七

0111

千參百圓	大湊警備府囑託	佐藤 喜三郎	同	千參百圓	同	日高 善一
千八百貳拾圓	大湊海軍病院海軍共濟組合囑託	飯島 和夫	同	千參百圓	第二艦隊囑託	藤井 求馬
貳千拾圓	大阪警備府囑託	大野 功	同	千八百貳拾圓	同	北川 正夫
貳千拾圓	大阪地方海軍運輸部囑託	田中 雄次郎	同	千八百拾圓	同	長島 弘雄
千八百貳拾圓	神戸地方海軍運輸部囑託	藤本 俊一	同	千四百七拾圓	聯合艦隊囑託	石川 甚次
同	同	同	同	千參百圓	第三艦隊囑託	依田 理
千六百五拾圓	海南警備府囑託	壹岐 健夫	同	千貳百圓	湊海軍病院囑託	吉川 知彦
同	同	同	同	千六百五拾圓	第四海軍建築部囑託	西村 義人
千八百貳拾圓	同	廣瀬 贖雄	同	千八百貳拾圓	第四艦隊囑託	林 廣一
同	同	片倉 武夫	同	千八百拾圓	佐世保第一海兵團囑託	川谷 武房
千八百貳拾圓	同	綾尾 勉	同	千參百圓	第五艦隊囑託	大庭 秀一
同	同	同	同	同	同	同
千六百五拾圓	同	遠藤 義雄	同	同	同	同

支那方面艦隊囑託	同	支那方面艦隊囑託	同
貳千七百七拾圓	木村 定一	九百圓	美坂 榮治
同		第二遣支艦隊囑託	
貳千四百貳拾圓	辻野 丈治	四千五百圓	千葉 平馬
同		同	
貳千參百圓	中島 有恒	四千五百圓	日野 昇一
同		同	
貳千參百圓	永島 九阜	四千五百圓	齊藤 朗
同		同	
海軍省事務兼支那方面艦隊囑託	生島 吉造	參千五拾圓	高見澤 茂治
貳千五百拾圓		同	
海軍省事務囑託	吳 鴻裕	貳千五百拾圓	中川 兵二
千八百貳拾圓		同	
支那方面艦隊囑託	吉村 俊男	千八百貳拾圓	土居 節
千四百七拾圓		同	
舞鶴海軍病院囑託	熊埜御堂正良	千四百七拾圓	伊丹 八郎
千六百五拾圓		同	
支那方面艦隊囑託	伊東 祐治	南西方面艦隊囑託	
千四百七拾圓		千四百七拾圓	中島 文男
吳海軍病院囑託	橋川 輝雄	同	
千四百七拾圓		千四百七拾圓	久保田 耕治
第一遣支艦隊囑託	佐々木 武藏	同	
千八百貳拾圓		千四百七拾圓	岸 幸一

海軍公報 (部内限) 號外

九

0113

千四百七拾圓	同	高見之元	九百圓	同	澤口正夫
千四百七拾圓	同	砂堀明	千八拾圓	同	笠原悌三
千四百七拾圓	同	伊藤良二	第二南遣艦隊囑託	同	菊地滋
千四百七拾圓	同	大山政夫	貳千七百七拾圓	同	佐藤志郎
千四百七拾圓	同	小笠原武夫	同	同	古川秀志
千四百七拾圓	同	鈴木酉平	貳千七百七拾圓	同	渡邊良美
千四百七拾圓	同	小國安藏	同	同	安次富長光
千百參拾圓	同	江里口肇	貳千參百圓	同	池内正清
第一南遣艦隊囑託	同	志賀桃介	同	同	黒澤徳明
貳千拾圓	同	山川駿雄	貳千參百圓	同	近藤秀一
千八百貳拾圓	同	藤澤佐一	貳千五百拾圓	同	泊義人
千四百七拾圓	同				

同	貳千五百五拾圓	丸井三郎	同	千四百七拾圓	山本清二
同	貳千拾圓	大炊御門經輝	同	千四百七拾圓	吉川進
同	貳千拾圓	三浦襄	同	千百參拾圓	伊藤正夫
同	貳千拾圓	赤野幾太郎	同	千參百圓	坂口昌弘
海軍省事務兼第二南遣艦隊囑託	貳千拾圓	東登	同	貳千四百貳拾圓	越後貫博
第二南遣艦隊囑託	千八百貳拾圓	安川貞治	同	貳千貳百參拾圓	福地言一郎
同	千八百貳拾圓	神田廣	同	千八百貳拾圓	松原豊章
同	千六百五拾圓	原 湘二	佐世保海軍病院囑託	千六百五拾圓	小川 啓
同	千六百五拾圓	小坂賢三	第三南遣艦隊囑託	貳千百拾圓	大田川觀二
同	千四百七拾圓	小木義四郎	同	千八百貳拾圓	東 信隆
同	千參百圓	上原一利	同	貳千百五拾圓	河野寛治

海軍公報（部内限）號外

0115

第三南遣艦隊囑託	千四百七拾圓	堀之内 藤三	同	千四百七拾圓	小松 道雄
同	同	木下 正知	同	同	中里 重吉
千參百圓	第百三海軍軍需部囑託	大友 傳吾	同	千參百圓	藤澤 晋
千參百圓	第三南遣艦隊囑託	林 宗一	同	千參百圓	三浦 和夫
同	同	上山 良二	同	同	藤本 實雄
千百參拾圓	土浦海軍航空隊囑託	有城 義男	同	清澄丸通信事務囑託	山口 吾郎
千六百五拾圓	同	西堀 道雄	同	河北丸通信事務囑託	新堀 謙
同	同	若松 忠道	同	第一南遣艦隊囑託	葛田 三雄
千四百七拾圓	同	中川 良一	同	同	有坂 利一
同	同	千阪 靜一	同	千八百貳拾圓	武田 正男
千參百圓	三重海軍航空隊囑託	小島 歡一	同	第三艦隊囑託	加島 忠道
貳千拾圓	同		同	同	

0116

第八艦隊囑託

千八拾圓	田口秀男	千八拾圓	芝田熊次郎
千八拾圓	佐藤奎榮	千八拾圓	瀧田仲藏
千四百七拾圓	小林久二	千四百七拾圓	室山頼正
千四百七拾圓	出町要作	千四百七拾圓	風間孫作
千四百七拾圓	藤岡清	九百圓	渡邊善吉
千四百七拾圓	細田勘吾	九百圓	小野寺徳太郎
千參百圓	小池錠太郎	千參百圓	小野源吉
千參百圓	森貞治	千參百圓	横須賀海軍工廠海軍共濟組合囑託
千參百圓	齋藤新	千參百圓	平山照男
千參百圓	雨宮茂命	千參百圓	高橋茂登吉
千參百圓	齋藤廣作	千參百圓	工藤辰夫
千參百圓		千參百圓	岩本三郎

海軍公報 (部内限) 號外

0117

横須賀海軍工廠海軍共済組合囑託

千八拾圓	町田 武一郎
同	
千參百圓	河地 政次
同	
千六百五拾圓	芝崎 源二
同	
千六百五拾圓	浦山 勇
同	
千四百七拾圓	三浦 繁治
同	
千四百七拾圓	大堀 猪次郎
同	
千四百七拾圓	豊川海軍工廠囑託
同	
千參百圓	柳原 秀太郎
同	
千參百圓	永野 廉三
同	
千百參拾圓	長濱 末喜
同	
千百參拾圓	竹内 甚一
同	
千百參拾圓	成田 富三郎

同	小倉 志貴
千百參拾圓	
同	
九百圓	水谷 直憲
同	
八百四拾圓	濱野 文吉
同	
千八百貳拾圓	豊川海軍工廠海軍共済組合囑託
同	
千參百圓	中村 正中
同	
千參百圓	河合 豊
同	
千百參拾圓	洞田 直三郎
同	
千貳拾圓	細井 正次
同	
參千圓	海軍航空技術廠囑託
同	
千四百七拾圓	湯浅 辛
同	
千參百圓	山田 醇
同	
千參百圓	花岡 利昌
同	
千參百圓	淺川 龜助

千參百圓	第一海軍燃料廠囑託	廣瀬 善雄	千四百七拾圓	同	上江洲 由太郎
千六百五拾圓	第一海軍燃料廠海軍共濟組合囑託	堀内 品夫	千四百七拾圓	横須賀海軍航空隊囑託	水野 矯夫
千四百七拾圓	同	深町 徳之介	千八百貳拾圓	第一艦隊囑託	上村 貞治
千八百貳拾圓	第二海軍燃料廠囑託	亀井 乙	千參百圓	横須賀海軍建築部囑託	齋藤 豊
千參百圓	第一海軍航空廠海軍共濟組合囑託	鈴木 二郎	千參百圓	同	宮本 精次郎
千八百貳拾圓	第二海軍航空廠海軍共濟組合囑託	村瀬 日出雄	九百圓	同	鈴木 喜市
千四百七拾圓	第二海軍航空廠囑託	田村 亥之助	九百圓	同	水野 市五郎
千參百圓	同	山口 公平	九百圓	同	及川 勇助
千參百圓	同	坂 猛生	九百圓	同	山田 恭作
千參百圓	海軍工作學校囑託	仲田 智明	九百圓	同	鈴木 豊治
千參百圓	第二海軍技手養成所囑託	高田 徳	九百圓	同	都筑 甚市

同	九百圓	下生成一	千參百圓	同	林六太郎
同	九百圓	柳澤正	千參百圓	同	成田巳代治
同	九百圓	鈴木助三郎	千參百圓	同	菅原龜松
同	八百四拾圓	秋葉鉄	千百參拾圓	同	上田音松
同	八百四拾圓	星野龍策	千百參拾圓	同	竹内武雄
同	千六百五拾圓	中尾五郎	千百參拾圓	同	大内毅
同	千四百七拾圓	小島豊四郎	千百參拾圓	同	上杉勝昭
同	千四百七拾圓	井村文衛	九百圓	同	鈴木定造
同	千四百七拾圓	須藤和四郎	千參百圓	同	秋田喜男
同	千四百七拾圓	遊佐榮	千參百圓	同	佐々木祐三
同	千四百七拾圓	大三輪龍卿	九百六拾圓	同	増野勇

海軍公報（部内限）號外

一七

0121

千參百圓	橫須賀海軍人事部囑託	小林 六治	千四百七拾圓	同	新田 善作
同					
千參百圓	仙臺地方海軍人事部囑託	山田 直貞	千參百圓	同	松本 伊三郎
千百參拾圓	同	市原 近作	千參百圓	同	石丸 源一
同					
千百參拾圓	秋田地方海軍人事部囑託	高橋 熊松	千百參拾圓	同	加田 利平
九百圓	橫須賀海軍病院囑託	一關 東吉	千貳拾圓	同	大畑 卓爾
貳千六百圓		金子 勝男	千貳拾圓	同	三浦 善太郎
同					
千八拾圓	吳海軍工廠囑託	田中 秀房	九百圓	同	小畑 悟朗
千四百七拾圓	同	藤野 太七	九百圓	同	吉岡 武朋
同					
千四百七拾圓		中村 芳藏	千八百貳拾圓	同	住本 逸平
同					
千四百七拾圓		清水 源一	千八百貳拾圓	同	住吉 福次
同					
千四百七拾圓		村田 與三松	貳千五百拾圓	吳海軍工廠海軍共濟組合囑託	百生 豊市

同	千六百五拾圓	爲重 彌八
同	千四百七拾圓	西田 政市
同	千四百七拾圓	白石 信之助
吳海軍工廠囑託	千貳拾圓	有住 磯太郎
同	千貳拾圓	松村 音吉
同	千貳拾圓	野村 市五郎
同	九百圓	佐々木 源六
同	八百四拾圓	三木 長太郎
吳海軍工廠海軍共濟組合囑託	貳千七百七拾圓	森加 博
同	貳千七百七拾圓	平川 浩一
同	貳千六百圓	山田 辰郎
同	貳千貳百參拾圓	中川 美雄
同	貳千貳百拾圓	藤本 遵
同	貳千貳百拾圓	岡江 顯一
同	貳千貳百拾圓	大西 精司
同	千八百貳拾圓	小田 新
同	千六百五拾圓	高橋 久男
同	千六百五拾圓	西田 卓實
同	千六百五拾圓	藤田 薫
同	千四百七拾圓	河野 哲夫
同	千參百圓	河崎 治雄
同	千參百圓	有宗 司

海軍公報 (部内限) 號外

一九

0123

千八百貳拾圓	廣海軍工廠囑託	千八百貳拾圓	佐々木 彝
同	同	同	同
千參百圓	同	麻植種次郎	
同	同	同	同
千參百圓	同	篠塚 春昌	
同	同	同	同
千百參拾圓	同	楠瀬傳五郎	
同	同	同	同
千百參拾圓	同	田村 政市	
同	同	同	同
千百參拾圓	同	峯 賢次郎	
同	同	同	同
千參百圓	廣海軍工廠海軍共濟組合囑託	寺本 靖	
同	同	同	同
千參百圓	同	大橋牛太郎	
同	同	同	同
貳千百拾圓	同	辻 與四郎	
同	同	同	同
千八百貳拾圓	同	小川アサミ	
同	同	同	同
千八百貳拾圓	同	塚本 二郎	
同	同	同	同
千六百五拾圓	同	永瀬 眞吾	
同	同	同	同
千六百五拾圓	同	赤枝 尙	
同	同	同	同
千四百七拾圓	同	長田 不二彦	
同	同	同	同
千四百七拾圓	光海軍工廠海軍共濟組合囑託	山末 一雄	
同	同	同	同
貳千拾圓	同	櫻井 三郎	
同	同	同	同
千八百貳拾圓	同	周藤 正光	
同	同	同	同
千六百五拾圓	光海軍工廠囑託	瀬戸 誠	
同	同	同	同
千四百七拾圓	同	土村 忠治	
同	同	同	同
千四百七拾圓	同	松田 平重朗	
同	同	同	同
千參百圓	同	末岡 幸	
同	同	同	同
千參百圓	同	田中 源次	
同	同	同	同

千參百圓	同	千四百七拾圓	同
光海軍工廠海軍共濟組合囑託	本田 貞平	千四百七拾圓	藤田 敬一
千貳百圓	土肥 澄	千四百七拾圓	栗栖 淺吉
第三海軍燃料廠囑託	山本 唯二	同	竹内 謙市
千百參拾圓	同	千參百圓	吳鎮守府囑託(吳地方海軍運輸部)
千百參拾圓	岩田 勇	千參百圓	吳海軍建築部囑託
同	小倉 時一	貳千六百圓	濱口 廣光
千百參拾圓	同	千參百圓	池田 顯三郎
千貳拾圓	椎木 熊吉	同	佐々木 俊朗
同	伊藤 利一	千參百圓	津田 敏之
千貳拾圓	第三海軍燃料廠海軍共濟組合囑託	同	山木 隆一
五千圓	藤井 佐一	千參百圓	岡原 亮三
千四百七拾圓	吳海軍軍需部囑託	同	原賀 嶋吉
同	中島 平治	千貳拾圓	同
千四百七拾圓	鈴木 才二	同	三谷 紀一
同	祖母井 良吉	千貳拾圓	

海軍公報(部内限) 號外

千貳拾圓	同	吳海軍建築部囑託	大林 勝次
千貳拾圓	同		後藤 徳市
千貳拾圓	同		三倉 至
千貳拾圓	同		川真田 國二
九百圓	同		東 守太郎
九百圓	同		津田 嶋太郎
九百圓	同		堂野 正七
貳千拾圓		岩國海軍航空隊囑託	前田 芳雄
千貳拾圓		吳海軍港務部囑託	高月 太助
千四百七拾圓		第十一海軍航空廠囑託	山本 岩男
千貳拾圓			河中 磯二

千貳拾圓	同		金子 芳太
九百圓	同		徳富 兵藏
千四百七拾圓		第一海軍技手養成所囑託	横山 正三
八百四拾圓		海軍潜水學校囑託	小杉 津太郎
千四百七拾圓		大竹海兵團囑託	松木 健一
千參百圓	同		折田 一郎
千八百貳拾圓		吳海兵團囑託	小野 龍馬
千參百圓		名古屋地方海軍人事部囑託	小原 貞四郎
千百參拾圓	同		田中 喜八
九百圓	同		松原 茂好
千貳拾圓		大阪地方海軍人事部囑託	橋爪 尙三

盤谷丸通信事務囑託	三澤清	千參百圓	同	大石健次
貳千四百貳拾圓	永沼正	千貳拾圓	同	竹下真
西貢丸通信事務囑託	新庄鎮	九百圓	同	長井寛
貳千拾圓	小川正幸	九百圓	同	池上勘六
支那方面艦隊囑託	刀坂禎二	九百圓	同	大庭八郎
千八百貳拾圓	古市涉	九百圓	同	坂口良夫
吳海軍病院囑託	島塚繁美	千六百五拾圓	佐世保海軍病院囑託	南里権一
千貳百圓	田中芳藏	千八拾圓	同	上原俊夫
高松地方海軍人事部囑託	牛久保三男	千四百七拾圓	佐世保海軍軍需部囑託	蓑手重吉
千貳拾圓	小林常治	千四百七拾圓	同	松井仁市
鹿兒島地方海軍人事部囑託	佐藤遼	千四百七拾圓	同	竹内新太郎
千百參拾圓				
熊本地方海軍人事部囑託				
千貳拾圓				
佐世保海軍經理部囑託				
千參百圓				
佐世保海軍建築部囑託				
千四百七拾圓				
同				
千四百七拾圓				
同				
千四百七拾圓				

佐世保海軍軍需部囑託	千百參拾圓	末武 政次	同	貳千貳百參拾圓	野田 高行
同	千貳拾圓	矢川 松二	同	千八百貳拾圓	關 恒吉
九百圓	同	清水 大藏	同	千四百七拾圓	中澤 廣榮
佐世保地方海軍運輸部囑託	千八百貳拾圓	川村 吉信	同	千四百七拾圓	原 正幸
同	同	香川 高喜	同	千八百貳拾圓	石川 芳太郎
千參百圓	同	富永 重雄	同	千四百七拾圓	上道 泰次
第四海軍燃料廠囑託	參千五百圓	佐々木 次郎	同	千四百七拾圓	岡本 享平
同	同	古賀 武吉	同	千四百七拾圓	吉田 鶴作
九百圓	同	大内田 茂吉	同	千參百圓	田副 徳次郎
千貳拾圓	同	村田 弘二	同	同	清水 幸六
第四海軍燃料廠海軍共濟組合囑託	參千五百圓	江壽 靜夫	同	千參百圓	鹿田 岩人

千百參拾圓	同	松尾 縫藏	貳千四百貳拾圓	同	田中 敏雄
千貳拾圓	同	城臺 賢三	貳千貳百參拾圓	同	本村 加壽郎
千貳拾圓	同	相川 政次郎	千六百五拾圓	同	岡 忠一
千貳拾圓	同	齋藤 末吉	千六百五拾圓	同	川本 忠滿
九百圓	同	野口 磯吉	千四百七拾圓	同	飯田 眞俊
九百圓	同	和田 霍彦	千四百七拾圓	同	柴田 光治
千四百七拾圓	佐世保海軍工廠海軍共濟組合囑託	岩永 安吉	參千貳百五拾圓	同	渡邊 喜海
千參百圓	同	高木 虎男	第二十一海軍航空廠囑託		河原 鐵熊
五千貳百五拾圓	同	祖谷 直行	千四百七拾圓	同	松井 良吉
參千五百圓	同	打越 利行	千參百圓	同	大友 力生
貳千六百圓	同	池尻 禰朗	千參百圓	同	吉原 可也
貳千六百圓	同	池尻 禰朗	千百參拾圓	同	吉原 可也

海軍公報 (部内限) 號外

0129

千參百圓	佐世保海軍港務部囑託	中村 仁一	千貳拾圓	同	塩見 泰治
千四百七拾圓	佐世保第一海兵團囑託	高田 尙文	千貳拾圓	同	藤田 清太郎
千四百七拾圓	佐世保第二海兵團囑託	久田 成雄	千八百貳拾圓	同	中澤 力
千四百七拾圓	舞鶴海軍病院囑託	淺野 誠	千八百貳拾圓	舞鶴海軍工廠海軍共濟組合囑託	大橋 忠馬
千參百圓	第三艦隊囑託	松島 正康	千八百貳拾圓	同	中村 辰之助
千八拾圓	支那方面艦隊囑託	久保田 甫	千八百貳拾圓	同	田中 宏
千八百貳拾圓	舞鶴海兵團囑託	松川 星吾	千八百貳拾圓	同	谷 文一
千四百七拾圓	同	島 居 清	千六百五拾圓	同	入江 正夫
千四百七拾圓	舞鶴海軍工廠囑託	鶴田 忠正	千六百五拾圓	同	谷岡 典夫
同	同	山口 忠	千六百五拾圓	同	宮崎 伸雄
千參百圓	同	坂本 總夫	千六百五拾圓	同	酒井 貞治

同	千六百五拾圓	後藤 龍郎
同	千六百五拾圓	中澤 一義
同	千參百圓	山口 順一郎
舞鶴海軍人事部囑託	千貳拾圓	木村 長太郎
金澤地方海軍人事部囑託	千四百七拾圓	釣谷 次三郎
新潟地方海軍人事部囑託	千百參拾圓	田村 清次郎
舞鶴海軍軍需部囑託	千百參拾圓	前川 平助
同	千參百圓	松尾 源司
同	千百參拾圓	多胡 關太
同	千百參拾圓	長田 忠作
舞鶴地方海軍運輸部囑託	貳千七百七拾圓	森 芳規
舞鶴海軍建築部囑託	千四百七拾圓	土田 數雄
同	千六百五拾圓	網谷 安次郎
神戸地方海軍人事部囑託	千參百圓	天川 春吉
東京地方海軍運輸部囑託	貳千六百圓	青柳 辰男
同	貳千五百五拾圓	三 並 豪
同	千四百七拾圓	若月 利治
海軍航空技術廠囑託	六百六拾圓	高橋 長三
横濱地方海軍運輸部囑託	千八百貳拾圓	高木 酉松
横須賀海軍工廠囑託	千貳拾圓	堀田 房五郎
廣海軍工廠海軍共濟組合囑託	貳千百拾圓	東 貞雄

大湊海軍病院海軍共濟組合囑託
堀江市太郎

貳千七百七拾圓
自今報酬年額(各頭書ノ通)ヲ給ス

主筆海軍航空隊囑託

青園

木石 三十一

土浦海軍航空隊囑託

八拾圓

柴田 惣五

自今報酬月額(各頭書ノ通)ヲ給ス(自明海軍省)

海軍公報(部内限)第四千三百八十號

昭和十八年五月五日(水) 海軍大臣官房

0133

○令達

官房軍密第二二號ノ二

昭和十八年四月二十八日

海軍大臣

造船委員會第一委員會委員長
造船委員會第二委員會委員長 殿

甲 造船審議促進ニ關スル件訓令

- 一 委員長ハ委員ヲ督シ甲造船ニ關スル重要政策及建造計畫等ニ關シ研究審議シ隨時其ノ成果ヲ報告スルト共ニ關係各部ニ通報シ其ノ實行ヲ促進スベシ
- 二 委員長ハ必要ニ應ジ委員以外ノ關係員ノ出席ヲ求ムルロトヲ得

官房軍密第五〇七號

昭和十八年五月一日

海軍大臣

各鎮守府司令長官殿

内令提
要登載

海軍公報(部内限)第四千三百八十號 昭和十八年五月五日

練習艦艇配當ノ件中改正ノ件訓令

昭和十七年官房機密第二九六五號別表中左ノ通改正ス
「海軍通信學校」ヲ「横須賀海軍通信學校」ニ改ム

官房機密第二六七號

當分ノ間海軍戰時特例給與規則第一條ニ掲グル地域ニ在ル海軍ノ部隊其ノ他ノ各部ニ勤務スル雇員及傭人公務ノ爲傷疾ヲ受ケ若ハ疾病ニ罹リ又ハ死亡シタルトキ雇員扶助令又ハ傭人扶助令ニ依リ支給スベキ扶助金ノ算出ノ標準タル給料ノ月額又ハ日額ハ別表ニ依ル率ヲ乗ジタル額ト爲スコトヲ得

前項ノ規定ハ戰地ニ一時往復スル雇員及傭人並ニ艦隊ニ編入又ハ附屬セラレタル艦船部隊ニ勤務スル雇員及傭人ニシテ戰地ニ於テ公務ノ爲傷疾ヲ受ケ若ハ疾病ニ罹リ又ハ死亡シタル場合ニ之ヲ準用ス

本令ハ昭和十八年四月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス

昭和十八年五月四日

四二一

海軍大臣

(別表)

扶助金乗率表

種別	扶助金乗率		
	甲	乙	丙
障害扶助料	二十割	十八割	十四割
打切扶助料			
遺族扶助料			
葬祭料			

備
 一 本表中甲、乙、丙ノ區分左ノ如シ
 (イ) 甲トハ戰死又ハ戰傷ヲ受ケタルモノ
 (ロ) 乙トハ前號ニ該當スルモノヲ除キ傷疾
 疾病又ハ死亡ノ原因自己ノ過失ニ因ラザ
 ルモノ
 (ハ) 丙トハ其ノ他ノモノ
 二 廳長本表ノ乗率ニ依リ扶助金ノ支給ヲ要
 スルトキハ雇員傭人扶助金支給細則第二條
 ノ規定ニ依ル書類ヲ徴シ所屬長官ノ認許ヲ
 受クベシ

官房經機密第二六八號
 當分ノ間飛行特技員ノ航空加俸支給ニ關シ左ノ通定ム
 昭和十八年五月四日

海軍大臣

- 一 海軍軍人ニシテ職務ヲ以テ軍用ノ航空機ニ搭乘シ
 飛行特技員トシテ勤務スルモノニハ本令ニ依リ航空
 加俸ヲ支給ス
- 二 本令ニ於テ飛行特技員トハ左ノ職務又ハ配置ニ在
 ルモノヲ謂フ
 イ 落下傘降下作業(訓練ヲ含ム以下同ジ)ニ從事
 スル者
 ロ 落下傘降下作業ノ指導官及同附
- 三 前號ニ該當スル者ニハ降下作業開始ノ月ヨリ其ノ
 終了ノ月迄別表ニ依リ航空加俸ヲ支給ス
- 四 前號ノ航空加俸ハ他ノ職務ヲ以テ月額ノ航空加俸
 ヲ受クベキ者ニハ之ヲ支給セズ但シ其ノ額ガ少額ナ
 ルトキハ其ノ差額ヲ支給ス
- 五 前各號ノ外其ノ支給區分ニ付テハ航空加俸支給規
 則ニ依ル

附則

0134

本令ハ昭和十八年四月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス

(別表)

區別	月額	降下増給
士官、特務士官	六〇〇〇	一〇〇〇
准士官	四〇〇〇	六五〇
下士官	三〇〇〇	五〇〇
兵	二〇〇〇	三〇〇

備考 一 降下増給ハ降下一回ニ付之ヲ支給ス但シ降下スルコト月三回ヲ超ユルトキハ三回分トス

海軍省
則登載

官房經第五三八號

昭和十七年官房第一七一六號中左ノ通改正ス

昭和十八年五月四日

海軍大臣

第一號(三)ノ中「昭和十三年官房第四一六五號」ヲ

「昭和十八年官房經第二四七號」ニ改ム

同號(七)ノ中「賃錢」ヲ「給料」ニ改ム

海軍公報(部内限) 第四千三百八十號 昭和十八年五月五日

第二號(一)ノ(2)中「賃錢」ヲ「給料」ニ、同號(二)中「特設廳長ハ昇級資格者ニ對シ五月及十一月ノ各二十一日附二級以內昇級セシムルコトヲ得」ヲ「特設廳長ハ昇級資格者ニ對シ海軍省經理局長ノ定ムル所ニ依リ五月及十一月ノ各二十一日附昇級セシムルコトヲ得」ニ改ム

第三號中「賃錢」ヲ「給料」ニ改ム

附則

本令ハ昭和十八年五月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

○通牒

兵備四機密第三七四號

昭和十八年五月四日

海軍省兵備局長

關係廳長殿

軍屬採用ニ關スル件申進

首題ノ件ニ關シ左記ノ通定メラレ候

内令
要登載

一 官廳又ハ管理工場等ニ於テ現ニ徵用中ノ者ハ原則トシテ軍屬(非徵用ノ者以下同ジ)ニ新規採用セザ

四二三

0135

ルモノトス但シ其ノ者ノ有スル特殊ナル經驗又ハ技能等ニ依リ徵用ヲ解除ノ上軍屬ニ採用ノ要アル場合ハ豫メ海軍省兵備局長ニ協議スルモノトス

二 軍屬採用ノ場合ハ必ズ當該志願者ガ現ニ徵用中ノ者ナルヤ否ヲ確ムルモノトス

三 現ニ徵用中ノ者ナルコトヲ知ラズシテ軍屬ニ採用セシ場合ニ於テ爾後其ノ事實發覺シタルトキハ速カニ之ヲ解雇スルモノトス

○ 辭 令

通信書記 橋本 正吉

第三海軍軍用郵便所員ヲ命ス（三十九回海軍省）

海務院技手 菅田 十藏

第八艦隊司令部附ヲ免シ水路部附ヲ命ス（三十四回同）

第五氣象隊附氣象技師 高田 玄吾

第五氣象隊附ヲ免ス（三十四回同）

通信書記 谷澤 利一

同 岡 秋晴

同 山口 太郎

同 渡邊 十三

（各通）

同 大関 水治

同 吉田 勝

同 關口 勝利

同 徳谷 榮治

同 鈴木 茂正

同 堀 市之輔

同 森田 英敏

同 木村 清

同 小澤 泰英

同 板垣 安造

同 遠藤 秀雄

同 長田 宏

同 久保田 英夫

同 百瀬 一

同 鈴木 令一

同 川松 忠夫

同 神戶 茂

通信書記

同 進藤 國治

同 岡崎 中造

通信書記補 松田 重政

遞信局書記 加納 力

東京海軍通信隊附ヲ命ス <small>(三十九回同)</small>	通信書記	佐藤高二
通信書記補	伊藤克臣	
通信書記	柴田正	
同	帆足武利	
同	今川徹郎	
遞信局技手	高田龍三	
第四艦隊司令部附ヲ免ス <small>(三十九回同)</small>	小林章	
<small>第二南遣艦隊司令 部附大藏事務官</small>	澤本頼雄	
南西方面海軍民政府附ヲ命ス <small>(三十七回同)</small>	杉山六藏	
海軍中將	岡敬純	
同	鈴木義尾	
海軍少將	保科善四郎	
同	細谷信三郎	
同	澤田虎夫	
海軍主計中將	武井大助	
海軍大佐	仁科宏造	
(幹事)		
東京海軍通信隊附ヲ命ス <small>(三十九回同)</small>	林榮通	
通信書記	堀内茂忠	
通信書記補	上原義雄	
通信書記	栗原悦藏	
同	矢收章	
同	伴義一	
同	山本善雄	
同	岡崎文勳	
同	杉浦矩郎	
同	真方静夫	
同	金岡知三郎	
同	今田乾吉	
同	齋藤昇	
海軍主計大佐	早川貞吉	
同	稻岡新	
同	岡保三	
同	宮本正光	
造船委員會第一委員會委員ヲ命ス	海軍中將 杉山六藏	
造船委員會第二委員會委員ヲ命ス	海軍少將 細谷信三郎	
(各通)		
(幹事)		

海軍公報(部内限)第四千三百八十號 昭和十八年五月五日

四一五

0137

(各通)

海軍少將 澤田 虎夫
海軍大佐 仁科 宏造
同 上原 義雄
同 栗原 悅藏
同 矢 收
同 山本 善雄
同 岡崎 文勳
同 今田 乾吉

造船委員會第二委員會委員ヲ命ス(以上三十八人同)

海軍主計長曹長 築田 轍見

第五氣象隊ニ要スル給與及其ノ他ノ經費支拂ノ爲艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ命ス

同 渡邊 忠次郎

右同臨時分任出納官吏ヲ免ス(以上三十八人同) 支官 海軍省經理局長)

海軍大佐 朝倉 豊次(艦本)
同 小山 敏明(同)
海軍中佐 前田 清海(擇捉)
同 乙丸 虎男(艦本監)
海軍大尉 津留 繁人(擇捉)
海軍中尉 迎 清(同)

海防艦擇捉審議委員ヲ命ス

海軍技師 片山 連次郎(艦本監)
同 大野 英雄(同)
同 小野寺 廣介(同)
海軍大佐 新美 和貴(洲崎)
同 朝倉 豊次(艦本)
同 佐藤 佐(同)
海軍中佐 南 六右衛門(軍務)
同 松田 和夫(艦本)
同 岩 城 繁(軍令)

(各通)

海軍大尉 知久 忠八(洲崎)
海軍技術大尉 中田 富次郎(艦本)
海軍豫備大尉 香坂 峯三(洲崎)
海軍豫備中尉 君塚 辰芳(同)
海軍技師 關 甚作(艦本監)
同 遠藤 朝雄(同)
同 加治木 喜文(同)

特務艦洲崎審議委員ヲ命ス(以上三十八人同) 海軍艦政本部

總務課勤務ヲ命ス(三十八人同) 海軍運輸部

海軍中佐 鈴木 榮二郎

0138

第三部第六課兼第七課勤務ヲ命ス(海軍水路部)

海軍少佐 飯田 久世

○ 雜 款

○事務開始

呂號第三十七潜水艦裝具事務所ヲ四月十二日佐世保海軍工廠内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○試験問題發送

主計科普通科各種(第七十六期普經 第四十八期普糧) 練習生採用試験
第七十六期普通科經理(術) 驗問題

(試験施行期日 六月二日(水)
三日(木))

右四月六日左記ノ通發送濟

記

一 聯合試験參加不可能ト認メラル、所轄ヘハ直送

二 聯合試験用ノモノハ各海軍人事部長及各警備府副官宛送付

三 行動變更其ノ他ノ都合ニ依リ臨時必要ソ分トシテ若干部數各海軍人事部長各警備府副官及上海海軍特別陸戰隊副官宛送付シ置ケリ
未着若ハ臨時必要ヲ生ジタル向ハ最寄ノ右諸官ヨリ受領スルカ又ハ直接本校ニ請求相成度

(海軍經理學校)

○正誤
四月五日附公報(部内限) 辭令欄三〇〇頁上段一行目「杉本等」ハ「松本等」ノ誤

海軍公報(部内限) 第四千三百八十號 昭和十八年五月五日

四一七

0139